

国関整企画第 4 号
令和 3 年 4 月 27 日

横浜市長
林 文子 様

国土交通省関東地方整備局長
土井 弘次（公印省略）

直轄事業の事業計画等（横浜市関連分）について

平素から国土交通省直轄事業の推進にあたり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局における令和 3 年度事業計画等のうち、横浜市関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画等は現時点における予定であり、今後変更する可能性があります。）

事務担当：（全 般）	企画部 企画課 企画第一係
（道 路）	道路部 道路計画第一課 計画第一係
（港 湾）	港湾空港部 港湾管理課 海域管理係

令和３年度当初 横浜市における負担額 総括表

(単位：千円)

事業区分	負担基本額	地方負担額
河川関係	—	—
道路関係	18, 002, 000	6, 123, 664
公園関係	—	—
港湾関係 (港湾海岸事業を含む。)	22, 768, 000	9, 576, 950
空港関係	—	—
合計	40, 770, 000	15, 700, 614

※端数処理の関係上、合計と一致しないことがある。

令和3年度当初 横浜市における事業計画（道路関係〔直轄〕）

改築事業（幹線道路ネットワーク整備）

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	R3年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道468号	首都圏中央連絡自動車道 (金沢～戸塚)	L=8.9km	5,820	9,184,400	1,028,100	580,000	44,500	0	0	10,837,000	3,612,333	・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 栄地区ほか用地買収 ・工事推進： 栄IC・JCT橋梁下部工、橋梁上部工 栄・戸塚地区改良工	用地進捗率：約99％ 事業進捗率：約84％ 金利谷JCT～(仮称)戸塚IC L=8.9km(6/6) 令和7年度開通予定 ＜残事業費＞ 令和4年度以降：約230億円
国道468号	首都圏中央連絡自動車道 (横浜湘南道路)	L=7.5km	4,600	3,940,000	541,000	140,000	18,000	0	0	4,639,000	1,546,333	・調査推進： 調査設計 ・用地買収推進： 栄地区ほか用地買収 ・工事推進： 横湘トンネル工 小雀地区橋梁下部工、橋梁上部工 小雀地区改良工	用地進捗率：約99％ 事業進捗率：約60％ (仮称)栄IC・JCT～藤沢IC L=7.5km(4/4) 令和6年度開通予定 ＜残事業費＞ 令和4年度以降：約320億円
国道246号	都筑青葉地区環境整備	L=4.5km	550	313,700	125,000	0	300	0	0	439,000	146,333	・調査推進： 調査設計 ・工事推進： 市ヶ尾地区ほか舗装工	用地進捗率：約85％ 事業進捗率：約92％
国道357号	東京湾岸道路 (神奈川県区間)	L=35.1km	2,960	0	309,300	0	700	0	0	310,000	103,333	・調査推進： 調査設計	用地進捗率：約96％ 事業進捗率：約53％
合 計				13,438,100	2,003,400	720,000	63,500	0	0	16,225,000	5,408,332		残事業費：約1,450億円

（注）地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

（注）備考欄の用地進捗率は、令和3年3月31日時点である。

（注）備考欄の事業進捗率は、令和3年3月31日時点である。

（注）備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

（注）都道府県及び政令市をまたぎ実施する事業の事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進捗率については、他の都道府県政令市の区間を含む。

（注）備考欄に開通予定の記載がない区間については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で開通時期を確定する予定である。

令和3年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(防災対策等)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	R3年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道1号	神奈川湘南1号環境対策	L=6.0km	-	50,000	5,000	0	0	0	0	55,000	18,333	調査推進： 調査設計 工事推進： 環境対策工	
国道16号	神奈川16号環境対策	L=72.2km	-	223,400	21,000	0	600	0	0	245,000	81,666	調査推進： 調査設計 工事推進： 環境対策工	
合 計				273,400	26,000	0	600	0	0	300,000	99,999		

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注) 備考欄の用地進捗率は、令和3年3月31日時点である。

(注) 備考欄の事業進捗率は、令和3年3月31日時点である。

(注) 備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

(注) 都道府県及び政令市をまたぎ実施する事業の事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進捗率については、他の都道府県政令市の区間を含む。

(注) 備考欄に開通予定の記載がない区間については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で開通時期を確定する予定である。

令和3年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅰ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	R3年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道1号	神奈川1号交通安全対策	—	—	105,000	41,000	170,000	0	0	0	316,000	105,333		
	┌ 新子安横断歩道 橋整備	—	—	105,000	0	0	0	0	0	105,000		・工事	
	└ 戸部地区歩道整 備	—	—	0	31,000	170,000	0	0	0	201,000		・調査設計 ・用地買収	
	└ 戸塚警察署前歩 道整備	—	—	0	10,000	0	0	0	0	10,000		・調査設計	
国道15号	神奈川15号交通安全対策	—	—	132,000	0	0	0	0	0	132,000	44,000		
	┌ 幸ヶ谷横断歩道 橋整備	—	—	132,000	0	0	0	0	0	132,000		・工事	
国道16号	神奈川16号交通安全対策	—	—	139,500	0	0	1,500	0	0	141,000	47,000		
	┌ 屏風ヶ浦交差点 改良	—	—	109,500	0	0	1,500	0	0	111,000		・工事	
	└ 東川島町歩道整 備	—	—	30,000	0	0	0	0	0	30,000		・工事	
国道357号	神奈川357号交通安全対策	—	—	135,000	15,000	0	0	0	0	150,000	50,000		
	┌ 鳥浜町交差点改 良	—	—	135,000	15,000	0	0	0	0	150,000		・調査設計 ・工事	
合 計			—	511,500	56,000	170,000	1,500	0	0	739,000	246,333		

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。
(注) 備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。
(注) 備考欄に開通予定の記載がない事業については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で開通時期を確定する予定である。

令和3年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅱ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	R3年度事業内容	備考
				内 訳						計			
国道1号 国道15号 国道16号 国道246号 国道357号	—	—	—	175,000	33,000	0	0	0	0	208,000	104,000	・防護柵、区画線 ・CCTV	
合 計			—	175,000	33,000	0	0	0	0	208,000	104,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

令和3年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)
電線共同溝事業

路線名	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	R3年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道15号	神奈川15号電線共同溝			111,000	0	4,000	0	0	0	115,000	57,500	・支障物移設 ・本体工事(引込連系管路工事 等含む)	
	〔 鶴見中央(2)電線共同溝	L=0.8km	8	111,000	0	4,000	0	0	0	115,000			
国道16号	神奈川16号電線共同溝			142,700	26,000	49,000	1,300	0	0	219,000	109,500	・調査設計 ・本体工事(引込連系管路工事 等含む) ・調査設計 ・本体工事(引込連系管路工事 等含む) ・調査設計 ・本体工事(引込連系管路工事 等含む) ・調査設計 ・支障物移設 ・調査設計 ・本体工事(引込連系管路工事 等含む) ・調査設計 ・支障物移設 ・調査設計 ・本体工事(引込連系管路工事 等含む)	
	〔 金沢(2)電線共同溝	L=1.1km	11	28,000	2,000	0	0	0	0	30,000			
	堀口電線共同溝	L=1.3km	9	48,000	2,000	0	0	0	0	50,000			
	富岡東(2)電線共同溝	L=0.8km	6	21,000	9,000	0	0	0	0	30,000			
	富岡東電線共同溝	L=0.8km	7	0	10,000	20,000	0	0	0	30,000			
	磯子(2)電線共同溝	L=0.4km	3	25,000	1,000	0	0	0	0	26,000			
	保土ヶ谷(3)電線共同溝	L=0.5km	6	0	1,000	29,000	0	0	0	30,000			
	川井電線共同溝	L=0.7km	6	20,700	1,000	0	1,300	0	0	23,000			
国道246号	神奈川246号電線共同溝			3,000	2,000	0	0	0	0	5,000	2,500	・調査設計 ・本体工事(引込連系管路工事 等含む)	
	〔 目黒電線共同溝	L=0.4km	4	3,000	2,000	0	0	0	0	5,000			

令和3年度当初 横浜市における事業計画(道路関係〔直轄〕)
電線共同溝事業

路線名	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	R3年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道357号	神奈川357号電線共同溝			145,000	43,000	3,000	0	0	0	191,000	95,500		
	〔 新磯子(2)電線共同溝	L=0.8km	7	6,000	14,000	0	0	0	0	20,000		・調査設計 ・本体工事(引込連系管路工事 等含む)	
	新磯子(3)電線共同溝	L=1.2km	10	28,000	2,000	0	0	0	0	30,000		・調査設計 ・本体工事(引込連系管路工事 等含む)	
	福浦電線共同溝	L=1.2km	9	111,000	7,000	3,000	0	0	0	121,000		・調査設計 ・支障物移設 ・本体工事(引込連系管路工事 等含む)	
	福浦(2)電線共同溝	L=0.9km	9	0	20,000	0	0	0	0	20,000		・調査設計	
計				401,700	71,000	56,000	1,300	0	0	530,000	265,000		

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。
(注) 備考欄の完成予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。
(注) 備考欄に完成予定の記載がない事業については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で完成時期を確定する予定である。

港湾整備事業

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額							地 方 負担額	事業内容	備考
				内訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附 帯 工事費	事 業 車両費				
横浜港	～大黒ふ頭地区ふ頭再編改良事業～												
	大黒地区		89										令和3年度完成予定
	岸壁（-12m）（改良）	L=290m		<2,299,800> 2,311,311	48,457		1,018		214	<2,299,800> 2,361,000	<1,034,910> 1,062,450	基礎工、本体工、上部工、舗装工、 付属工	
	航路・泊地（-12m）	A=23,000m2		149,516	41,513		3,289		682	195,000	87,750	浚渫工	
	泊地（-12m）	A=15,000m2		286,225	81,061		6,402		1,312	375,000	168,750	浚渫工	
	～国際海上コンテナターミナル再編整備事業～												
	本牧地区		3,100										令和10年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な 事業実施環境（注2） が整った段階で確定予定
	岸壁（-16m）（改良）（D5）	L=300m		<217,000> 227,220	24,170		5,470		140	<217,000> 257,000	<65,100> 77,100	本体工、上部工、付属工	
	荷さばき地（D5）	A=90,000m2		90,913	142,430		5,817		840	240,000	80,000	舗装工	
	岸壁（-16m）（BC2）	L=200m		10,745	181,207		7,348		700	200,000	60,000	調査・設計	
	新本牧地区												
	岸壁（-18m）	L=1,000m		<2,818,000> 3,194,907	396,201		24,093		2,799	<2,818,000> 3,618,000	<845,400> 1,085,400	地盤改良工、基礎工、本体工、裏込工	
	護岸（防波）	L=1,500m		<13,794,000> (626,000) 14,708,163	529,885		28,980		2,972	<13,794,000> (626,000) 15,270,000	<6,207,300> (281,700) 6,871,500	地盤改良工、基礎工、本体工、裏込工	
	～南本牧～山下ふ頭地区臨港道路整備事業～												
	南本牧～山下ふ頭地区		1,576										開通時期については、 完成に向けた円滑な事業 実施環境が整った段階 で確定予定
	道路	2～4車線×7,000m		9,729	235,430		5,959		882	252,000	84,000	調査・設計	
	計			<18,911,800> (843,000) 20,988,729	<0> (0) 1,680,354	<0> (0) 0	<0> (0) 88,376	<0> (0) 0	<0> (0) 10,541	<18,911,800> (843,000) 22,768,000	<8,087,610> (346,800) 9,576,950		

< >書きは令和2年度国債の令和3年度支出分で内数
()書きは令和3年度国債の令和3年度支出分で内数
(注1) 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。
(注2) 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。